

2 1 高齢者が活躍できる社会づくり

〔現況及び施策の方向〕

生涯現役として活躍し続けられるよう現役世代からの早めの準備を促すとともに、高齢期になっても生きがいをもって就業や地域活動ができる環境づくりを進める。

〔事業の内容〕

1 高齢者が活躍できる社会づくり（予算額 74,253 千円）

- (1) 高齢者の生きがい・健康づくり応援事業（予算額 35,275 千円）
 「ゆとりある明るい長寿社会」構築のための意識啓発等、各種の事業を実施し、高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加を推進する。（平成2年度創設）
 委託先 社会福祉法人広島県社会福祉協議会
 委託期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日
 事業内容

事業	事業内容
全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手派遣等	全国健康福祉祭(ねんりんピック)の派遣選手選考及び派遣 [広島県シニア総合スポーツ大会(派遣選手選考)] 【会場】H29 尾道市・東広島市・三原市 H30 広島市・東広島市・三原市 [全国健康福祉祭(ねんりんピック)(選手派遣)] 【会場】H29 秋田県 H30 富山県
広島県シルバー作品展	高齢者による作品(日本画, 洋画, 彫刻, 工芸, 書, 写真)の募集と優秀作品の展示等 ※次年度の全国健康福祉祭(ねんりんピック)美術展の選考を兼ねる。
シニア囲碁・将棋大会	高齢者を対象とする将棋及び囲碁の大会の開催 ※次年度の全国健康福祉祭(ねんりんピック)の予選会を兼ねる。

- (2) 老人クラブ活動の推進（予算額 29,814 千円）
 公益財団法人広島県老人クラブ連合会が行う地域支援活動の推進や地域づくり活動について支援する。
 また、市町を単位とする研修、健康づくりなど広域的な事業を展開する市町老人クラブ連合会に対し助成を行うとともに、県老人クラブ連合会に対して助成する。

第1表 老人クラブの状況

(単位 団体, 人)

区分	クラブ数	会員数
県 分	1,192	58,845
広島市・呉市・福山市分	1,272	76,228
計	2,464	135,073

(注) クラブ数, 会員数は平成29年度末現在の適正クラブ数である。

- (3) プラチナ世代の社会参画促進事業（予算額 9,164 千円）
 高齢化が進展していく中で、地域の活力を維持向上させるためには、プラチナ世代（高齢になって年齢を重ねても、地域や社会の中で、自分のできる範囲で自分らしく活動し、輝いている方々）が長年培ってきた知識や経験、技能を十分発揮することが必要である。このため、平成21年4月に関係機関・団体等で設立した「広島県プラチナ世代支援協議会」において、生涯現役社会の実現に向けた環境づくりを推進するとともに、「広島県高齢者健康福祉大学校（プラチナ大学）」を市町と連携して実施することにより、地域で活躍する人材を育成する。（平成21年度創設）

(単位 千円)

事業	事業内容	予算額
広島県プラチナ世代支援協議会の運営	・広島県, (社福) 広島県社会福祉協議会及び(公財) 広島県老人クラブ連合会等10団体で構成 ・総会等の開催, 情報発信等	144
普及啓発の実施	・プラチナ世代の定義変更や, 新しいロゴマークを情報発信し, 社会参画の必要性や意義とともに, プラチナ世代の認知度を更に高める。	385
現役世代(企業等)への働きかけ	・出前セミナーの実施 ・セミナー参加者と地域ニーズ・団体等とのマッチングによる社会参画の促進	440
広島県高齢者健康福祉大学校(プラチナ大学)の運営	・広島県社会福祉協議会に委託して実施 ・市町高齢者福祉計画・介護保険事業計画等で掲げる施策の課題解決に資するテーマやカリキュラムを設定し, 市町と連携して実施	8,195